

Business Report

ECHO

Vol.51

2025.4.1 -
2025.9.30

第一興商 証券コード:7458



ステークホルダーの皆様へ

TOP MESSAGE

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第51期中間期の決算の状況についてご報告いたします。

当社は、5年半ぶりとなるDAMのフラッグシップ新商品『LIVE DAM WAO!』を4月に発売いたしました。本機は「歌うほど、新しいワオ。」をコンセプトとして、これまで以上に音源と本人映像にこだわったほか、新機能「ボイスマジック」や、「クワトロハーモニーマイク」など、カラオケの新しくも根源的な楽しみ方を提案する商品となっております。

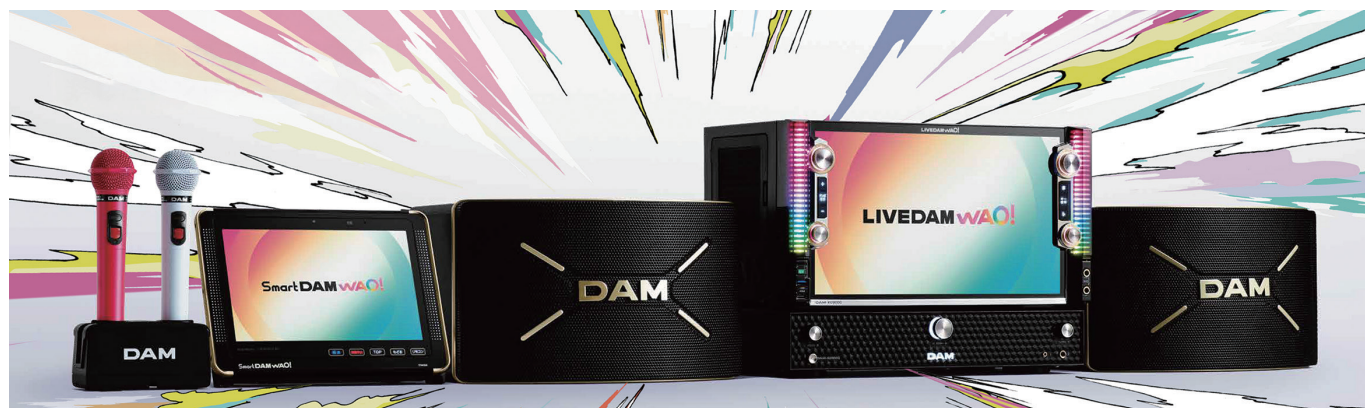
当中間期におきましては、新商品に関連したプロモーションを通じて、みんなで歌うカラオケの楽しさを改めて訴求し、カラオケ産業全体の活性化を図りました。本機については、業務用カラオケ事業において卸売を中心とした販売の増加や、1台あたりの収益向上に寄与しているのももちろんですが、新たな機能をお客様にいち早く体験いただくため、ビッグエコーをはじめとする当社店舗においても早期に全店導入を行いました。それが前期に積極的に行った店舗リニューアルとも相まって、ビッグエコーの集客は好調に推移しております。今後も「DKダイニング」として個室ダイニングやアミューズメントと飲食の融合店舗など、幅広く運営する飲食店舗と連携し、中心地における店舗展開に努めてまいります。

また、その他事業においては、「ザ・パーク」ブランドで展開するパーキング事業が堅調に件数を拡大しており、「土地活用といえば『ザ・パーク』』という認知も広まりつつあります。今後においては規模の成長と同時に収益性の向上に努め、当社事業の第三の柱としてさらなる成長を目指してまいります。

私たちは、カラオケのリーディングカンパニーとして、これからもDAMを中心とした各事業を通じて、すべてのステークホルダーの皆様喜びを届けてまいります。“もっと音楽を世に もっとサービスを世に”の社是のもと、カラオケ・音楽産業全体の発展はもとより、ストレスの改善や健康寿命延伸といった社会課題解決に寄与していくことで、いつの時代も社会から求められる企業として、持続的な成長を目指してまいります。

株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 保志 忠郊



取締役兼専務執行役員
店舗事業本部長

飯島 毅に聞く

カラオケを核として、 新たな楽しみと遊びの場を切り拓く。

カラオケと親和性があるコンテンツとの融合に さらにチャレンジ！

楽しく歌い、おいしく食べる……そんな遊びの場をお客様に提供しているのが私たち店舗事業本部です。当部はビッグエコーをはじめとしたカラオケ店舗と、和・洋こだわりの「食」と多彩な「空間」を作り上げている飲食店舗を展開しています。カラオケ店舗と併走する飲食店舗事業は、多角化と捉えられがちですが、そこに貫かれている事業戦略はカラオケとの融合により、エンターテインメントのイノベーションを引き起こし、今までにない楽しみと遊びの場を創出することにほかなりません。

その一例が、ダイニングとカラオケ、ダーツなどのアミューズメント要素を融合した「MARUNOUCHI BASE」や「SHINAGAWA PIVOT」といった複合エンターテインメント施設です。従来の枠を超えた新たなチャレンジが、多様な楽しみ方を求めるお客様のマインドを満たしています。また、このような複合施設の出店により、今まで借りることができなかったビルへの出店チャンスが大きく拡大しているほか、飲食後に同じ部屋でカラオケを楽しんでいたといった客室や厨房の共有化などにより、効率面においても大きな効果を発揮しています。

カラオケボックス市場は激動の渦中にあり、競合他社とは一線を画するこの店舗作りや事業開拓力を強みとして、私たち店舗事業本部はカラオケ・飲食店舗の可能性を拓き続け、ひいては当社の企業成長に寄与するものと確信しております。

「選択の時代」だからこそ、クオリティでの差別化を。

コロナ禍を機に、働き方や生活様式の変化もあり、カラオケ・飲食市場にも影響が生じました。カラオケ店舗では早い時間帯の売上が大きく伸び、トータルで以前の水準まで回復しています。一方、飲食店舗はコロナ禍からの回復が早く、特に宴会予約が好調な推移であることからコロナ禍前の売上を大きく上回っております。

また、時代の流れとして見逃せないのが「より良い物を選んでいこう」というお客様の意識の高まりです。この「選択の時代」こそは、まさに追い風です。なぜなら私たちは、カラオケ機器や個室環境、飲食のメニューから従業員の対応にいたるまで、従来からクオリティを第一に追求してきたからです。その一環として、前期には多くの店舗で大規模なリニューアルを実施してきました。さらに今期の大きな武器として5年半ぶりのフラッグシップ新商



品「LIVE DAM WAO!」を全店早期に大量導入したことです。圧倒的な音のクオリティはもちろんですが、業界初の4本同時に使用できる「クワトロハーモニーマイク」などみんなで歌う楽しさや、歌うという体験をアップデートする多彩な機能を盛り込んだ最新機種となっております。また、お客様や各店舗からも大変に好評をいただいております。私たちのクオリティ戦略を後押しする強力なツールになってくれていると自信を持っています。

多彩なジャンルを取り込みながら、次なる店舗展開へ。

カラオケとの親和性のあるジャンルを融合しながら事業開拓を進めてきた私たちは、この8月、大人のためのエンタメスポットとして品川に「VoLTE TOKYO」をオープンしました。この店舗では「MARUNOUCHI BASE」や「SHINAGAWA PIVOT」での経験も活かしながら、オープンスペースでカラオケを歌うという新しいスタイルを取り入れ、飲み放題の満足感とともに、カラオケ・飲食・ダーツ・エアホッケーなどのアミューズメントを思う存分お楽しみいただけます。この「VoLTE TOKYO」だけでなく、こうした新業態店舗の構築によって私たちは新しい価値を創造していけるという確かな手ごたえを実感しております。

アミューズメントやエンタメジャンルは多岐にわたり、カラオケとの融合は可能性にあふれます。これからも時代の変化やニーズをいち早くキャッチするためのマーケティングを展開しながら、新しい楽しみと遊びの場の創造に邁進してまいりますので、引き続きご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

KARAOKE & AMUSEMENT BAR
VoLTE TOKYO
ボルトーキーヨ



歌う楽しさを革新する新フラッグシップモデル

「LIVE DAM WAO!」

業務用通信カラオケDAMの新フラッグシップモデル「LIVE DAM WAO!」は、ハードウェア、楽曲、映像、コンテンツのすべてを進化させた究極のカラオケ機種です。新しいオドロキを提供する「LIVE DAM WAO!」の魅力に迫ります。



POINT 1 新機能「ボイスマジック」でもっと歌唱が楽しく！

初心者から上級者まで、誰でも自信を持って歌唱を楽しむことができる機能です。



歌うまフィルター

音程を自動的に補正



なりきりエフェクト

アーティストが使用するボイスエフェクトを再現



ハモルン

ハモリを自分の歌声で再現。一人でもデュオ気分

POINT 2 ハイブリッド新音源

従来の音源に加えて、最新のソフトウェアシンセサイザーやプロミュージシャンの生演奏を組み合わせたハイブリッド演奏方式「DAM Multi Dimensional Sound」。新しい音源で高品質かつ重厚感あふれるサウンドへ。



POINT 3 全曲本人映像付きで配信！

サザンオールスターズやB'zなど人気アーティストの楽曲が続々と全曲本人映像対応へ。DAMでしか観ることができないオリジナル背景映像で楽しめます。



サザンオールスターズ



B'z

POINT 4 精密採点で盛り上がる！

聴感に着目した「精密採点」は、新たに搭載のハートエンジンで15種類のハートタイプに分類。高得点を目指して自分らしくチャレンジしてみてください。



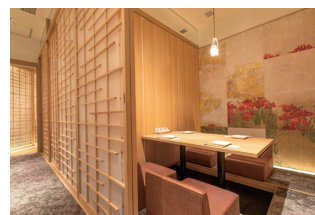
POINT 5 クワトロハーモニーマイクで対戦パーティーコンテンツ

最大4人まで楽しめる対戦型パーティーコンテンツ「対戦!最後まで残りまショー!!!!」は、1曲をみんなで歌い、最後まで残った人が勝利。スリリングな展開で盛り上げられます！



■「全室個室 じぶんどき」今期新たに6店舗がオープン

当社グループの運営する飲食店舗「DKダイニング」では、11月にオープンした田町三田口駅前店・札幌すすきの駅前店など、今期6店舗の「じぶんどき」を出店いたしました。和食に洋の素材を組み合わせた創作料理や、天ぷらと土鍋ごはん、各地の厳選日本酒をはじめとした充実のドリンクメニューをお楽しみいただけます。店名は、京ことばの「その物事にふさわしい時刻／毎日の定まった食事の時刻」を意味する“時分時”に由来。柔らかい照明と白木を用いた温もりの感じられるプライベート空間で、ゆったりとした時間をお過ごしいただけます。



板前ごはんと言いつき
じぶんどき

■カラオケボックスで発生する廃食用油を航空燃料へ

第一興商、日揮ホールディングス、レボインターナショナル、サファイア・スカイ・エナジーの4社は、第一興商のカラオケ・飲食店舗から出る使用済み食用油（廃食用油）を、国産の持続可能な航空燃料（SAF）の原料として継続的に供給するための基本合意書を10月1日に締結しました。

この合意に基づき、当社は直営のビッグエコーや飲食店など合計367店舗から廃食用油をSAF原料として提供を開始し、グループ店舗にも拡大予定です。これまで廃食用油からさまざまな再利用をしてまいりましたが、自社単独での取組みを超え、大規模な脱炭素社会へ向けた活動が可能になります。

また、同日より「Fry to Fly Project」（廃食用油からSAFを製造し、航空機を飛ばすプロジェクト）にも参加し、カラオケボックスの廃食用油が国産SAFの原料となる国内初の事例として、この活動を積極的に発信していく方針です。

Fry to Fly Project

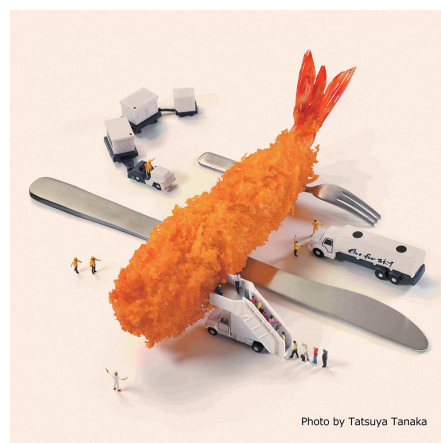
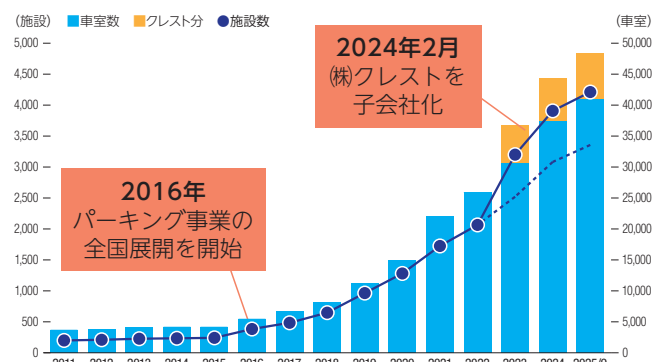


Photo by Tatsuya Tanaka

日揮ホールディングス株式会社提供

■「ザ・パーク」が48,000車室を突破

当社が第三の柱として注力しておりますパーキング事業「ザ・パーク」は、当中間期末には約4,200施設・48,000車室となりました。引き続き「土地活用といえば『ザ・パーク』」という認知を全国に拡大していきます。



■「日本健康マスター検定」への参画と うたと音楽による健康促進の取組み

2025年4月より、当社は社会のヘルスリテラシー向上を目的に2017年にスタートした「日本健康マスター検定（健検）」にパートナー企業として参画しました。

これにより、住友生命保険、メディopalホールディングス、NECネットエスアイに続き、4社体制での推進となります。

また、日本医師会、厚生労働省、経済産業省監修協力の「日本健康マスター検定 公式テキスト」

に、「歌うことの健康効果」が新たに掲載されました。

カラオケ歌唱の健康維持への効果を広く発信し、高齢者の健康づくりを支援するとともに、当社エルダー事業のさらなる発展を目指してまいります。

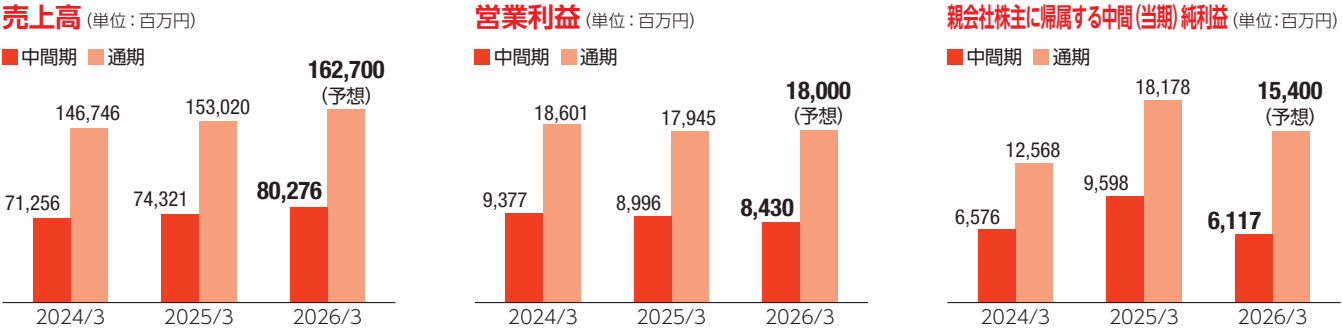


決算ハイライト

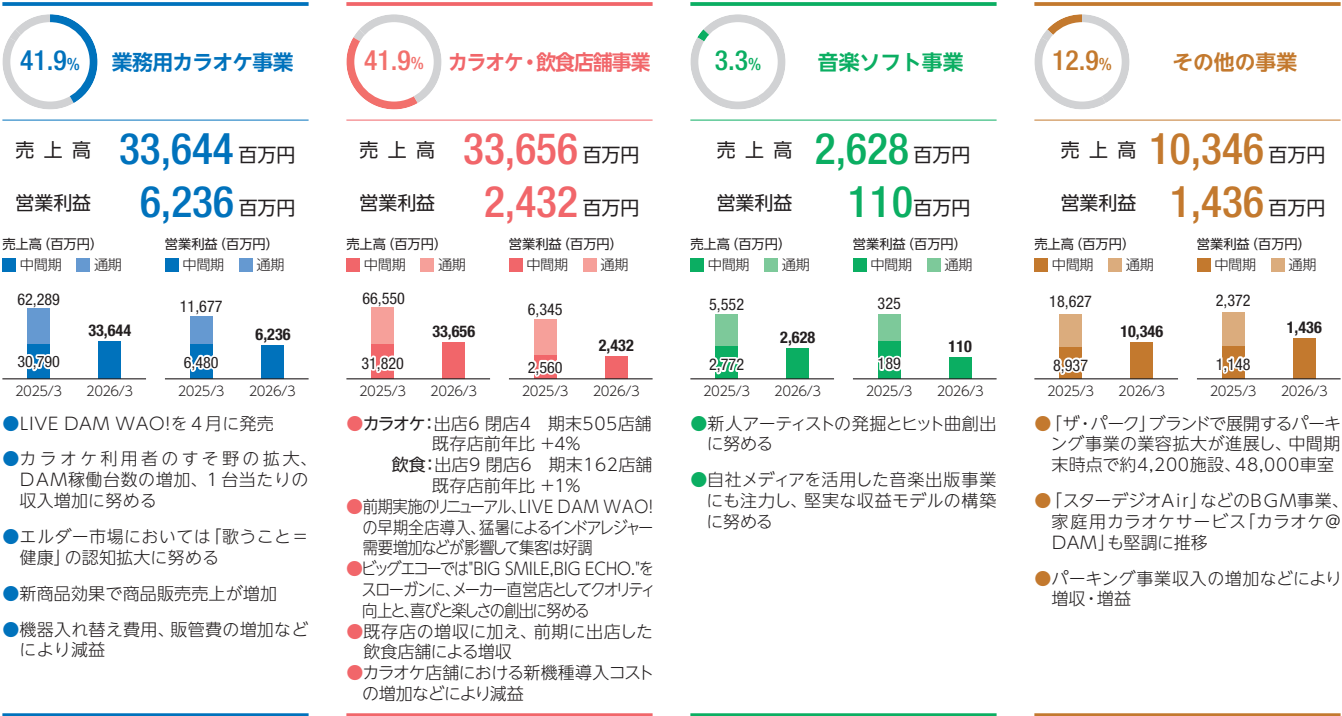
FINANCIAL HIGHLIGHTS

科 目	2024/3		2025/3		2026/3	
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期 (予想)
経営成績 (百万円)						
売上高	71,256	146,746	74,321	153,020	80,276	162,700
営業利益	9,377	18,601	8,996	17,945	8,430	18,000
営業利益率 (%)	13.2	12.7	12.1	11.7	10.5	11.1
経常利益	9,758	19,561	8,991	18,396	8,606	18,800
親会社株主に帰属する中間 (当期) 純利益	6,576	12,568	9,598	18,178	6,117	15,400
財務状況 (百万円)						
総資産	174,219	211,386	202,631	209,316	201,623	—
純資産	105,860	108,991	112,635	117,862	119,101	—
キャッシュ・フロー (百万円)						
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,446	26,799	10,006	24,656	11,798	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,676	△ 55,915	△ 1,222	△ 11,445	△ 13,617	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 19,450	6,926	△ 16,575	△ 20,901	△ 13,383	—
現金及び現金同等物の中間期末 (期末) 残高	51,810	49,306	41,530	41,584	26,387	—
1株当たりデータ (円)						
1株当たり中間 (当期) 純利益	60.91	117.01	90.43	172.56	58.93	148.97
1株当たり純資産	976.58	1,006.80	1,059.00	1,113.36	1,133.77	—
1株当たり配当金 (中間／期末)	28.00	29.00	28.00	29.00	28.00	39.00※
主要経営指標 (%)						
総資産経常利益率 (ROA)	—	9.8	—	8.7	—	—
自己資本当期純利益率 (ROE)	—	11.7	—	16.2	—	—
自己資本比率	59.9	50.9	54.9	55.6	58.3	—
配当性向	—	48.7	—	33.0	—	45.0

※当期の期末配当額には「創業55周年記念配当」10円を含みます。




セグメント別概況



演歌・歌謡曲

平松賢人


ダンス&ボーカルグループBOYS AND MEN (通称：ボイメン)のメンバーとして名古屋を中心に活躍する平松賢人がソロデビュー。
8月にリリースした「メラメラ」は、80年代のエネルギーギッシュな昭和歌謡曲を彷彿とさせるナンバーに、キレのあるダンス、業界内でも評価の高い張りのある声、眉目秀麗と3拍子揃い、令和を生きる平松賢人のテイストを織り交ぜて、演歌・歌謡界に新しい風を吹かせています。



J-POP

Jams Collection

2021年に結成された王道アイドルグループ。結成からわずか3年で日本武道館ワンマンライブを成功させ、ポップでキャッチーな楽曲と笑顔一杯の全力パフォーマンスが魅力で幅広い世代のファンに支持されています。今年3月に配信リリースした「シンデレラマインド」はビッグエコー2025年度パーティーコースのテーマソングにも起用されており、TikTokでは1.5万回もの動画で使われるなど、今最も勢いのあるアイドルグループです。



会社情報

CORPORATE INFORMATION (2025年9月30日現在)

会社概要

商 号	株式会社第一興商 (英文表記) DAICHIKOSHO CO., LTD.
設 立	1973年4月16日
資 本 金	12,350百万円
従 業 員 数	当 社 2,139名 グループ 3,646名
主な事業内容	業務用カラオケ事業、カラオケ・飲食店舗事業、音楽ソフト事業、その他の事業
連 結 子 会 社	国内販売子会社25社、その他国内子会社11社、その他海外子会社2社

株式状況

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	103,968,400株
株主数	53,349名

大株主

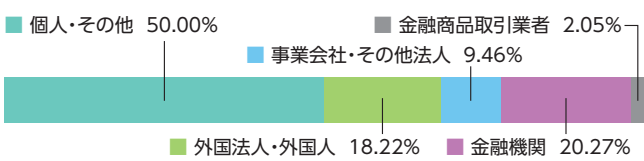
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
保志 忠郊	12,492	12.08
保志 治紀	12,263	11.86
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	10,784	10.43
(株)ホシ・クリエート	4,899	4.74
アサヒビール(株)	3,640	3.52

※ 持株比率は自己株式594千株を控除して計算しております。

役 員

代表取締役社長	保志 忠郊	監査役(社外常勤)	梅津 広
取締役	大塚 賢治	監査役(常勤)	小泉 文明
取締役	飯島 毅	監査役(非常勤)	柴野 浩良
取締役	國津 洋	監査役(社外)	福田 方包
取締役(社外)	垂石 克哉		
取締役(社外)	高橋 千恵子		

所有者別株式分布



株主優待のお知らせ

2025年9月30日現在の株主名簿に記載された200株以上ご所有の株主様に保有株式数に応じて優待券を贈呈いたします。

所有株式数	優待内容	年2回発行	
		優待券 ^{※1}	CD交換 ^{※2}
200株以上 2,000株未満		500円券×10枚	1枚
2,000株以上		500円券×25枚	2枚

※1 当社グループが運営するカラオケルーム「ビッグエコー」や「カラオケマックス」、「楽蔵」、「ワメチの家」、「じぶんどき」などの飲食店などでご利用いただけます。
※2 優待券全額と引き換えを条件に、アルバムCDと交換いただけます。

贈呈時期	2025年12月4日より送付開始
有効期間	2026年1月1日～2026年6月30日

株式事務のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
上記基準日	定時株主総会については3月31日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
剰余金の配当受領株主確定日	期末配当金については3月31日 中間配当金については9月30日
単元株式数	100株

公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人 及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 (電話照会先 郵便物送付先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話：0120-232-711 (通話料無料) 郵送先： 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部